

組合員の皆様

2017年10月24日

財政状態および2018保険年度の保険更改について

2017年10月20日に理事会が香港で開催され、本クラブの財政状態および2018保険年度の保険更改について検討いたしました。本クラブの財務成績は引き続き良好と予測され、2018年2月の会計年度末には自由準備金の増加を見込んでおります。また、本クラブの保険引受成績と投資収益は、いずれも当初の予想を上回ると見込んでおります。従いまして理事会は、2017/18保険年度につき、相互保険料の返戻を決定いたしました。これは2016/17保険年度につき、昨年行われた返戻と同様に行われ、本クラブの強い財務状態を表しております。一方理事会は、当会計年度末に剰余金が見込まれるため保険料を返戻するものであり、保険料の返戻は必ずしも毎年見込まれるものではないことを明らかにしております。

勘定未閉鎖保険年度

P&Iクラス：

勘定未閉鎖保険年度の成績はいずれも良好で、予定外保険料は見込んでおりません。理事会は、2017/18保険年度の相互保険料の5%を組合員に返戻することを決定いたしました。この返戻に関するクレジットノートは2018年2月下旬に発行いたします。組合員は2018保険年度中に支払う保険料をその返戻金により相殺することができます。

5月に開催された理事会で解除保険料率について検討され、2015/16および2016/17保険年度の解除保険料率は現在ゼロ、当保険年度では6%となっています。2015/16保険年度は2018年5月に閉鎖される予定です。上記の解除保険料率は国際グループの中で最も低い方であり、本クラブの良好な財務状態を表しております。

ディフェンスクラス：

本クラスの成績は良好です。予定外保険料は見込んでおりません。理事会は、本クラスの解除保険料率をP&Iクラスと同率にすることを決定いたしました。過去の保険年度の解除保険料率はゼロ、当保険年度については6%となっています。2015/16保険年度は2018年5月に閉鎖される予定です。

2018年2月20日の保険更改

P&Iクラスおよびディフェンスクラス

理事会では、2018保険年度は、P&Iクラスおよびディフェンスクラスのいずれについてもジェネラル・インクリースを行わないことを決定いたしました。理事会は、クラブの管理会社に対して、P&Iクラスの免責金額(Deductibles)を10%増加し、20,000ドル未満の免責金額については2,000ド

ル増加するよう求めました。またこれまで同様、理事会はクラブの管理会社に対して、クレームとリスクプロファイルが保険料に見合っていない組合員と相応な更改条件を協議するよう求めました。P&Iクラスとディフェンスクラスの2018/19保険年度の解除保険料率はいずれも、当保険年度と同率の6%に設定されています。

国際グループの再保険費用調整額は組合員の保険料に加味される予定です。

予定保険料 (ETP) は、2017/18 保険年度と同じ方法で請求されます。P&I クラスの相互予定保険料は、2018/19 保険年度内に 60%を、2019 年 11 月に残りの 40%をお支払いいただくこととなっております。ディフェンスクラスについては、相互予定保険料の全額を 2018/19 保険年度内にお支払いいただくこととなっております。

従来どおり、保険更改に関するその他の事項については、追って最新情報をお知らせいたします。

以上



Jeremy Grose
Chief Executive
Charles Taylor & Co Limited

Direct Line: +44 20 3320 8835
E-mail: jeremy.grose@ctplc.com

(本回覧は、英文クラブ回覧を組合員各位の便宜のために日本語に仮訳したものです。)